

Weekly Report

RI 会長テーマ Be a gift to the world クラブ会長テーマ もう一度青春!地域のために あと世代のために そして・・・

第 2277 回例会

時: 平成 28 年 5 月 25 日

会 場:例会場

会:SAA 稲村委員

開会点鐘 木島会長

斉 唱:ロータリーソング「日も風も星も」

お客様の紹介 木島会長

中島 重夫様 東京立川 RC

林 雄久様 自衛隊東京地方協力本部 三多摩地区隊長

新田様 1等空位

藤原様 空曹 広報官

会長報告

木島会長

●多摩中グループ新旧会長・幹事引継会

日時 6月21日(火)17時15分

場所 立川グランドホテル

出席 15-16 年度 木島会長・本間幹事

16-17 年度 内山会長・喜連幹事

幹事報告

本間幹事

●6月のロータリーレートは1ドル110円です。

委員長報告

●22 日-23 日の親睦旅行に無事に行って参りました。 仙台では岩沼市に立ち寄り語り部さんにより、当時の 悲惨な状況・復興に向けた今の取り組みを丁寧に説明 していただき、津波の凄さを感じました。ありがとう ございました。本日の卓話でも非常にタイムリーなお 話しが聞けそうです。

___BOX

北島(清)親睦活動委員

●木島会長 5月も末になりました。先日は素晴らし い親睦旅行になりましたね。ご苦労様でした。林雄久 隊長にはお忙しいにも拘らず卓話にお出で下さりあ りがとうございます。心して拝聴いたします。

- ●本間幹事 先日の親睦旅行、会員及び担当委員会、 大変ご苦労様でした。楽しかったです。良い思い出が 出来ました。卓話の講師、林様及び新田様・藤原様、 震災のお話拝聴させていただきます。
- ●石塚会員・岡田会員 国立における災害発生時には 救援に出動していただける自衛隊の立場からお話を していただけますので、よろしくお願い致します。
- ●寺澤会員 親睦旅行、無事に行ってまいりました。 天気も良く楽しいひとときを過ごすことが出来まし た。ありがとうございました。

ニコニコ BOX 合計 12,000 円 累計 1,318,000 円

出席報告 高柳出席奨励委員

5月25日 在籍47名中 出席37名

前々回(5月11日)の 出席率 97.73%

閉会点鐘

木島会長









自衛隊の訓練の様子

Rotary RI 第 2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ

会長 木島常明 幹事:本間康彦

例 会 日:毎週水曜日 例会場:谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209 TEL:042-576-5123

事務所:東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員:遠藤直孝・北島正典・青木 健・伊藤達弥・大庭敏也

熊本地震の対応支援と大地震に備えて



自衛隊東京地方協力本部 三多摩地区隊長 林 雄 久

講師紹介

石塚プログラム委員長

林隊長は52歳、東京都出身です。2等陸士として陸上自衛隊に入隊、その後一般幹部候補生に合格され、第1通信大隊(練馬)を皮切りに久里浜・朝霞駐屯地等で3回の中隊長を経験されています。平成24年から練馬の第1師団広報班長として伊豆大島の災害派遣に出動されております。H空悦治伸也奥多摩の雪害派遣等における自身の豊富な経験を活かされて活動し、現在は三多摩地区隊長として自衛官募集の任務もされているそうです。本日は、自衛隊の派遣活動の状況と大地震に備えて自分でもできる事をお話ししていただきます。

はじめに 林 雄久

最近はまさかの災害が多く起こります。皆様ご自身でやっていただきたい事、自分の命は自分で守るという事でお話しをさせていただきます。警察・消防・自衛隊そして自治体が仲よくやらないとうまくいきません、それが解っていただけるビデオを見て下さい。もう一つどうしても必要なのがヘリコプターです。機動力・スピード・物資の運搬などです。(御嶽山災害ビデオ上映)

熊本地震

地震の発生状況・人的被害の状況の確認 自衛隊の活動実績

- ①人命救助(救出・搬送・病院への給水)
- ②医療支援
- ③被災者のための生活支援(給水・給食・入浴)
- ・これらを具体的に説明していただきました

災害派遣

平成25年10月伊豆大島 災害派遣要請と同時にへ リが飛び立った これは師団長の判断により災害発

生時から準備をしてす。現からでは消防等の協力が必要にはいいくにも大いです。



災害派遣(土砂·伊豆大島·25年10月)





災害派遣(雪害·桧原村·26年2月)









災害派遣(山火事·奥多摩町·26年6月)









災害に対する重要事項

- 1融通性及び実効性ある計画立案
 - ・平素からの危機管理意識・準備・訓練
 - ・自治体、警察、消防、自衛隊の意思疎通及び 連携
- 2 迅速な災害派遣活動
 - ・ 迅速かつ正確な情報収集
 - ・迅速な災害派遣部隊の現地投入 特にヘリコプターの運用

国立市で発生する可能性がある災害

| 災害 | · 🗵 | 分 | 災 | 害 | の | 種 | 類 | 災 | 害 | Ø | ŧ¥ | 細 | - | 影 | 響 | な | ٤ |
|-------|-----|---|-----|---------|---------|-----|----|--------------|--------------------|---------|----------------|-----|------|------|------------|-----|---|
| 大 規 模 | 模災 | 害 | 地 | | | | 震 | 多月東河 | が直撃直等車地 (毎トラ | 下型 震 | 地震 | - | וולם | 断層 | 3) | | |
| | | | 富 | 士 | Ш | 噴 | 火 | 火L | 山灰 | の堆 | 積、 | 火山 | زڑر | 'ala | よる |)冷暑 | Ē |
| 局地的災 | | _ | 風, | | 水 | | 害 | | 虱、 身 K(身 | | | | リラ | ·豪雨 | ā) | | |
| | き書 | 雪 | | | | 害 | 家履 | 屋の: | 倒壊 | 、交 | 通模 | ฆ | 引こ界 | 響 | | | |
| | | 土 | 砂 |) | 災 | 害 | 地震 | 見や、 | 風水 | 害[| より | 誘 | 発 | | | | |
| | | | 伝 | | 染 | | 病 | 鳥 | ヘンフ | 7ルコ | ロンサ | げなる | ۳_ | | | | |
| 自然現 | 東家災 | 害 | 1 — | 虫 物の | の 異: | 発常発 | _ | | 通機 存病 | | | など | ΊΞ | 影響 | | | |
| | | | ¥ | ♦ | - : | 現 | 象 | B 自 7 | ა თ: | 落下 | . * | 陽 | ル: | アな | تز | | |

国立市の災害に対する環境

| 区分 | 環境 | 詳細 |
|-------|---|---|
| Z 211 | 高層マンション | ・ 地震の際、高層階での被害が増大・ エレベーター停止(物資輸送困難) |
| 不利 | 密集した住宅地 | ・ 火災の発生及び延焼 ・ 緊急車両の進入困難(狭隘な道路) |
| 有利 | 大きな幹線道路 (中央高速・甲州街道) 大きな河川(多摩川) 立川防炎基地 (都・警察・消防・自衛隊等) 自衛隊の基地・駐屯地 学校・公園・田園等 | 迅速な人命牧助や物資輸送 牧助部隊の移動、集結が容易 災害派遣部隊の活動拠点 ヘリポート |
| | 自治体の取り組み | ・ 平素からの危機管理意識や施策 |

大地震に備えて (誰にでもできること)

1 自衛隊の災害派遣

情報収集~人命救助~民生支援~復興支援~撤収 (並行して実施)

※人命救助:72時間(3日間)がとても重要(生存率)

※民生支援:被災者輸送、仮眠所、給水、給食、

医療、入浴、洗濯、音楽隊慰問など

※復興支援:危険な場所の瓦礫の撤去・道路の啓開・

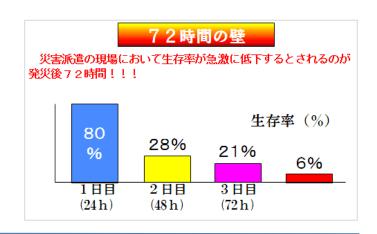
舗装、除染・消毒、護岸工事など

- 2 各家庭毎で必要なものを準備しましょう!
- (1) 最低3日分を準備

水、食料、薬、着替え、ラジオ、懐中電灯 暖房用資材など

- (2) 自衛隊は最低3日間は人命救助に全力 3日間は、緊急の医療支援を除き、民生支援 は殆どできない
- 3 自分の身は自分で守りましょう!
- (1) 圧死防止
 - ア 大きな家具のある部屋で寝ない
 - イ 大型家具や重量物は固定

- (2) 速やかな避難のため(逃げ遅れないため)
 - ア 寝室に運動靴やスリッパ及び懐中電灯を 準備
 - イ 眼鏡を枕元に準備
- (3) 体力を温存し、自分の居所を救助隊に知らせるため
 - ア 警笛を準備
 - イ 光の出るものを準備



親睦旅行 宮城の「今」と日本三景「松島」を観る2日間

5月22日(日)会員の皆様お楽しみの親睦旅行に行きました。今年は仙台・松島観光です。8時45分に東京駅集合参加人数は20名。新幹線やまびこ131号で仙台まで行きガイド付き観光バスで仙台市内観光しながら昼食は仙台名物の牛タン料理を堪能しました。

その後、仙台空港近くにある「千年希望の丘」を見学、ここは平成23年3月11日の東日本大震災で津波による大きな被害を受けた地域で、高さ10メートルほどのこの丘に8メートルの大津波が襲い3名の人が避難して奇跡的に助かった丘だそうです。千年先までこの災害を伝承して防災意識の向上と緊急避難場所として活用、この丘と堤防をつなげて将来起こり得る津波に備えようと整備しているとのことです。

その後、宿泊地の松島までは沿岸部の震災状況をバス車内から見学しながら、「松島海岸松島一の坊」に到着。ここは名勝松島を一望できる素晴らしい景色で長旅の疲れを忘れさせてくれました。例会後の宴会で少し飲みすぎの方がいたようですが、和膳を楽しみ会員相互の親睦を深めることができました。

翌朝、瑞巌寺を拝観したのち松島湾を遊覧船にて語り部の話を聞きながら観光、その後に五大堂を見学しました。松島はリアス式海岸の多くの島があったため津波の被害が比較的少なく、繊細かつ雄大な景色を船

上で近くに楽しめました。瑞巌寺は平安時代からの寺で北条時頼、伊達政宗ゆかりの寺です。本堂、庫裡が 国宝に指定されています。

おいしいお刺身膳の昼食後、仙台に戻り青葉城祉を 散策、会員の皆さんには歴史を感じる良い機会になっ たかと思います。一日目は防災意識の向上、二日目は 歴史・名勝の探訪と実りの多い旅行でした。寺澤親睦 活動委員長はじめ親睦委員の皆様ありがとうござい

ました。 (会報委員会)





岩沼市・語り部ガイドさんより大震 災から5年間のことを聞きながら 1時間、 慰霊碑の鐘を代表して会 長・幹事が鳴らしている



____BOX

伊藤明親睦活動副委員長

- ●木島会長 天候に恵まれ、クラブ最大行事の旅行会です。参加者数が少ないのは残念ですが、昼間5年前の大災害を十分に振返ることができました。あと一日大いに楽しみましょう。親睦活動委員会の皆さん、ありがとうございました。
- ●本間幹事 親睦旅行、大変すばらしい企画をありが とうございます。2日間に渡りご苦労をお掛けします。 木島丸もあと1ヶ月無事に港に帰れそうです。後少し です。ガンバリます。
- ●宗村会員 松島やあゝ松島や松島。本日は何かとありがとうございます。
- ●吉野会員・杉田会員 本日よりの親睦旅行、楽しませていただきます。親睦委員の皆様お世話になります。
- ●内山会員 親睦委員会の企画のおかげで久し振り に松島を訪れました。ゆっくり楽しませて頂きます。
- ●村上会員・岡本正伸会員・遠藤常臣会員 今日初めて大震災の爪痕残る大地に足を踏み入れることができ、またあの時のテレビの映像がよみがえります。親睦委員の皆さん御苦労様です。
- ●小澤谷守会員 寺澤親睦委員長はじめ親睦委員の 皆様には、今回の企画大変ありがとうございました。 又多数の会員皆様にご参加いただきありがとうござ います。2日間という短い時間ですが、当クラブの親 睦を更に深めていただきます様、有意義に過ごしまし ょう。
- ●近藤会員・稲村会員 親睦委員の皆様ありがとうございます。東日本大震災より岩沼市の復興の現状を目にし、思わず涙が…千年希望の丘で祈りをささげました。
- ●親睦活動委員会(寺澤会員・伊藤明会員・小澤崇文会員・長嶋会員・鈴木会員) 本日はお忙しい中親睦旅行に参加していただき誠にありがとうございます。 良い思い出になる様に一同頑張ります。

ニコニコ BOX 合計 44,000 円



旅館「松島一の坊」 にて例会



民謡ショーも 楽しみました

青葉城址一









